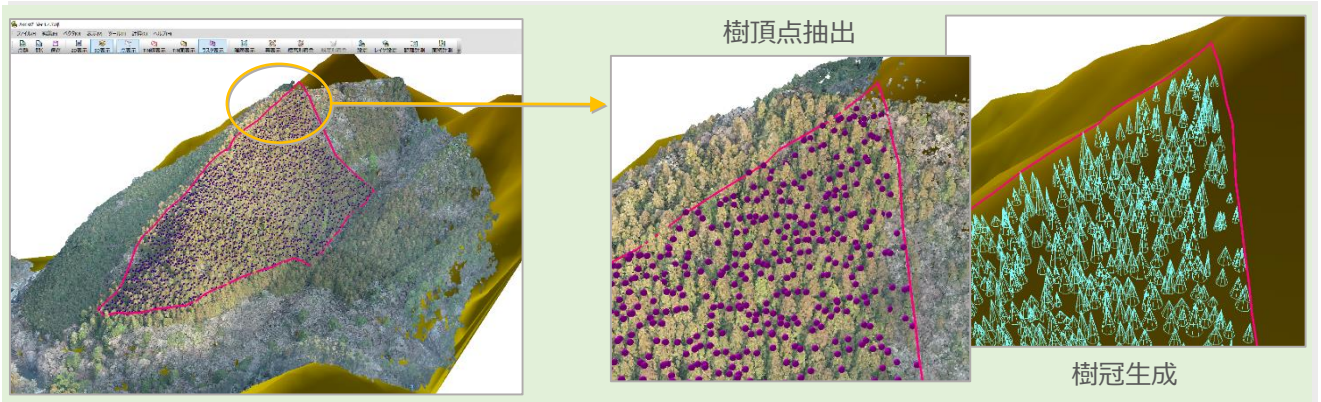


【3次元データ管理システム Assist Z】

材積推定

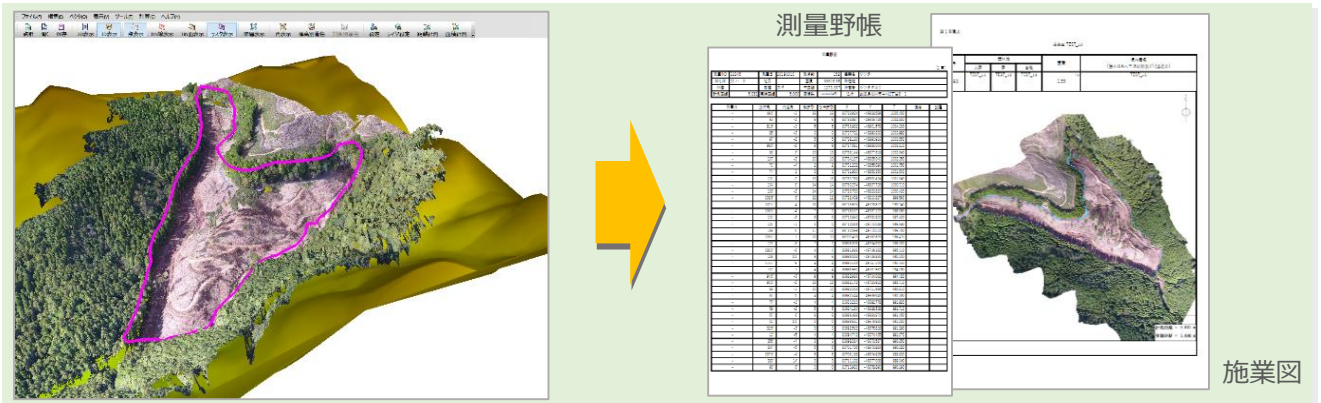
点群データから樹木の樹頂点を自動抽出し、フィルタリングした地表面より樹高や樹木本数、樹冠を自動で計算します。

林小班などの属性データを別に与えることにより、林小班・樹種別に分けた集計ができます。これらの 集計データは材積計算帳票として、Excel形式で出力ができます。



造林補助申請 帳票出力

皆伐地などの造林補助申請をドローンを使って、Assist Zで測量野帳と施業図の出力を行うことができます。今まで多くの手間と時間を要していた申請作業の短縮を図ることができます。



路網の自動設計

航空レーザー計測で取得した地盤データをAssist Zに取り込み、縦断勾配や切盛高、横断幅員など路線の作成条件を入力することで自動で路網設計のシミュレーションを行い、土量やコスト計算ができます。

